

工事成績評定の考査項目表

区分：小規模型【土木・建築・設備共通】

適用年月：平成30年8月

対象工事：土木工事 … 当初契約金額130万円以上500万円未満
建築工事 … 当初契約金額130万円以上2,500万円未満
設備工事 … 当初契約金額130万円以上2,500万円未満

考査項目：【監督員】

施工体制一般 配置技術者(現場代理人等) 施工管理 工程管理 安全対策 対外関係 出来形 品質 難易度 創意工夫	全工種共通
---	-------

【主幹及び副主幹】

工程管理 安全対策 地域貢献	全工種共通
----------------------	-------

【検査員】

施工管理 出来形 品質 出来ばえ	全工種共通
---------------------------	-------

工事成績採点の考査項目表（小規模型）

項目：施工体制

<監督員>

種別	工種		b	c	d	e
			80%以上	60%以上80%未満	60%未満	
			施工体制が適切である。	他の項目に該当しない。	施工体制がやや不備である。	施工体制が不備である。
施工体制一般	共通		<input type="checkbox"/> 施工計画書の現場組織表並びに施工体制台帳が適切に記載されており、作業分担が現場と一致している。 <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度の主旨に則り、証紙の配布が受け払い簿等により1ヶ月以内に報告されている。また、下請け等に対する措置も適正である。 <input type="checkbox"/> 下請通知書及び下請負人選定理由書等が提出され、記載内容が適正である。 <input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。 <input type="checkbox"/> 緊急指示等に対する対応が速やかである。 <input type="checkbox"/> 建設業許可票など現場掲示物を適切な場所に掲示している。 <input type="checkbox"/> 施工体制一般について、指摘事項がなかった。	<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。	
			※ 選択した評価項目（評価対象項目）に対する該当項目の比率（%）で評価する。			

工事成績採点の考査項目表（小規模型）

項目：施工体制

<監督員>

種別	工種		a	b	c	d	e
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
			技術者が適切に配置されている。	技術者がほぼ適切に配置されている。	他の項目に該当しない。	技術者の配置がやや不備である。	技術者の配置が不備である。
配置技術者（現場代理人等）	共通		<input type="checkbox"/> 現場代理人として、監督員との協議等において責任ある対応を行い、工事全体の把握ができています。 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、現場代理人又は主任技術者が事前の調査・測量及び試掘等、入念な準備をしている。 <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、指針等を良く理解し、改善指示も受けず、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> 工事実施中に現場との相違が発生した場合、報告書及び照査報告書等により適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 主任技術者として技術的判断に優れ、手戻り・手直し等もなく良好な施工に努めた。 <input type="checkbox"/> 作業主任者を選任して、現場に氏名を掲示し作業員への周知を図っている。 <input type="checkbox"/> 現場代理人や主任技術者が腕章を着用している。 <input type="checkbox"/> 下請け工事等に対し、現場代理人及び主任技術者の実質関与が確認できる。 <input type="checkbox"/> 書類整理、資料整理が見やすく適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 配置技術者について、指摘事項がなかった。	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。		
			※ 選択した評価項目（評価対象項目）に対する該当項目の比率（%）で評価する。				

工事成績採点の考査項目表（小規模型）

項目：施工状況

<監督員>

種別	工種		b	c	d	e
			80%以上	60%以上80%未満	60%未満	
			施工管理が適切である。	他の項目に該当しない。	施工管理がやや不備である。	施工管理が不備である。
施工管理	共通		<input type="checkbox"/> 設計図書の照査を行い、照査報告書及び打合せ簿等で監督員の確認を受けて施工している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場状況を反映したのとなっている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 仕様書又は監督員の指示に従い、段階確認・立会が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 工事材料使用願や材料確認書等を不備がなく提出している。 <input type="checkbox"/> 日常の写真管理を設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を不足なく整理している。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物の数量に問題がなく、リサイクル等への取り組みが適切にされている。 <input type="checkbox"/> 現場内での整理整頓及びごみの整理が日常的に行われている。 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質を損ねないように、適切に保管されている。 <input type="checkbox"/> 施工管理について、指摘事項がなかった。	<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。	
			※ 選択した評価項目（評価対象項目）に対する該当項目の比率（%）で評価する。			

工事成績採点の考査項目表（小規模型）

項目：施工状況

<監督員>

種別	工種	a	b	c	d	e
		90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
		工程管理が適切である。	工程管理がほぼ適切である。	他の項目に該当しない。	工程管理がやや不備である。	工程管理が不備である。
工程管理	共通	<input type="checkbox"/> 特別な事情がない限り、契約後1ヶ月以内に工事着手した。 <input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 工程管理について、指摘事項がなかった。			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
		※ 選択した評価項目（評価対象項目）に対する該当項目の比率（%）で評価する。				

工事成績採点の考査項目表（小規模型）

項目：施工状況

<監督員>

種別	工種	a	b	c	d	e
		90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
		安全対策が適切である。	安全対策がほぼ適切である。	他の項目に該当しない。	安全対策がやや不備である。	安全対策が不備である。
安全対策	共通	<input type="checkbox"/> 社内パトロール等が行われており、指摘を受けた事項について、速やかに改善を図っている。 <input type="checkbox"/> 安全訓練、安全巡視、KY等を実施し、日常的に記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。 <input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の日常点検整備等がなされ、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 重機操作に際して誘導員等を配置して、重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> 工事現場における保安施設等の設置・管理が昼夜共に的確である。 <input type="checkbox"/> 交通誘導員の配置計画について、事前に監督員と詳細な協議がされ、的確な交通誘導員の配置がされている。 <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 高所作業においては、安全対策が適切である。 <input type="checkbox"/> 安全対策について、指摘事項がなかった。			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員が文書による改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 軽微な事故の発生	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 <input type="checkbox"/> 重大な事故の発生
		※ 選択した評価項目（評価対象項目）に対する該当項目の比率（%）で評価する。				
		※ 工事故について ・「軽微な事故」とは、都城市建設工事等入札参加者資格審査委員会の審議の結果、「口頭注意」又は「文書注意」の措置となったものをいう。 ・「重大な事故」とは、都城市建設工事等入札参加者資格審査委員会の審議の結果、入札参加資格停止の措置となったものをいう。				

工事成績採点の考査項目表（小規模型）

項目：施工状況

<監督員>

種別	工種	a	b	c	d	e
		90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
		対外関係が適切であった。	対外関係がほぼ適切であった。	他の項目に該当しない。	対外関係がやや不備であった。	対外関係が不備であった。
対外関係	共通	<input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、関係官公庁等の関係機関と協議し、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、地元との適切な調整を行った。 <input type="checkbox"/> 積極的な地元対策を実施し、第三者からの苦情がなかった。また、苦情に対しては適切な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 関連工事と調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。 <input type="checkbox"/> 捨土及び工事で使用した土地の、同意書及び跡整地完了届けを提出した。また、土砂流出等の被害が発生しないように施工している。 <input type="checkbox"/> 対外関係について、指摘事項がなかった。			<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
		※ 選択した評価対象項目に対する該当項目の比率（%）で評価する。				

工事成績採点の審査項目表（小規模型）

項目：出来形及び出来ばえ

<監督員>

種別	工種	a	b	c	d	e
		90%以上 出来形管理が適切である。	80%以上90%未満 出来形管理がほぼ適切である。	60%以上80%未満 他の項目に該当しない。	60%未満 出来形管理がやや不備である。	出来形管理が不備である。
出来形	共通	<input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、誤記載も少なく信頼できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 目的物の精度要求に対し、妥当な自社の管理基準を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 自社の写真管理基準等を設定し(ない場合でも)、目的物を隠さず創意工夫を持って適切に管理している。(必須) <input type="checkbox"/> 出来形の形状・寸法が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> 出来形の性能・機能が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。(性能発注工事、機械設備工事等に適用) <input type="checkbox"/> 出来形展開図等が2段書(設計・出来形)による比較がされるなど、みやすく工夫されている。 ※ 選択した評価対象項目に対する該当項目の比率(%)で評価する。			<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が改善請求を行った。

工事成績採点の審査項目表（小規模型）

項目：出来形及び出来ばえ

<監督員>

種別	工種	a	b	c	d	e
品質	共通	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。 ※ 特に優れている。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。 ※ 品質管理項目がない工事。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越るものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 品質管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が改善請求を行った。
※ 品質管理資料による評価が困難な場合は、現地立会・試験結果等を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。						

工事成績採点の審査項目表（小規模型）

項目：難易度

<監督員>

種別	工種	区分	技術キーワード	具体的な評価技術力項目及び工事例
難易度	共通	施工規模の大きさへの対応	<input type="checkbox"/> 1 対象構造物の高さ、延長、施工面積（断面積）、施工深度等の規模 <input type="checkbox"/> 2 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ その他
		構造物固有の難しさへの対応	<input type="checkbox"/> 3 対象構造物の形状の複雑さ（土被り厚やトンネル線形等を含む） <input type="checkbox"/> 4 既設構造物の補強、撤去等特殊な工事 <input type="checkbox"/> 5 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地山強度が低い。また土被りが薄いため、FEM解析等の施工のための検討が必要な工事。 ・ 砂防工事等で現地調査に基づき、現地合わせの再設計と施工が必要な工事。 ・ 建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準においてI類及びA類に属する工事 ・ 電気設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 ・ 機械設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 ・ 鉄道営業線に隣接した橋脚の耐震補強工事や河道内の流水部における橋脚撤去工事。 ・ 供用中の施設の改修工事等。 ・ 建築工事で耐震及び免震構造の工事 ・ 建築及び設備工事で敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り直しを行った工事 ・ 建築及び設備工事で仮設備等を設け、配管・配線等の盛替え等を必要とする改修工事 ・ 建築及び設備工事で休日・夜間作業が工程の60%以上を占める改修工事 ・ その他、構造物固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。
		技術固有の難しさへの対応	<input type="checkbox"/> 6 工種及び工法の特異性 <input type="checkbox"/> 7 新工法（機器類を含む）及び新材料の適用 <input type="checkbox"/> 8 NETISの評価試行方式を適用 <input type="checkbox"/> 9 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工場所や構造物の特異性に対処するための新技術、新工法を採用した工事。 ・ パイロット工事。又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事。 ・ その他、コンピューターシミュレーション等が必要な設計や特殊な工法及び材料等を用いた工事。 ・ VE提案された工法等が高度技術として評価できる場合。 ・ NETISの評価試行方式を適用した工事。 ・ その他、技術固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。
厳しい自然・地盤条件への対応	<input type="checkbox"/> 10 湧水の発生、地下水の影響（地盤掘削時） <input type="checkbox"/> 11 軟弱地盤、支持地盤の状況 <input type="checkbox"/> 12 河川内・海域・急峻な地盤条件下等及び工事用道路・作業スペース等の制約 <input type="checkbox"/> 13 雨・雪・風・気温・波浪等の影響 <input type="checkbox"/> 14 地すべり等の地質条件、急流河川での水流、海域での潮流等の影響、動植物等に対する配慮等 <input type="checkbox"/> 15 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 河川内の橋脚工事等で、地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め工法が必要な工事。 ・ 建築工事で地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め工法が必要な工事。 ・ 支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎の1本毎に地質調査を実施する他、支持地盤を確認しながら再設計した工事。 ・ 軟弱地盤上の緩速盛土のため、施工不可能日（待ち時間）が多く、施工機械の稼働率と施工台数等を的確に把握した工事。 ・ 急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。または命綱を使用する必要があった工事。（法面工は除く） ・ 斜面上若しくは急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策施工後に、施工した工事。 ・ 建築工事で施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事。 ・ 海岸及び河川内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。 ・ 波浪や水位変動が大きいため、作業構台等を設置した工事。また、作業構台等の設置や作業工程から潜水夫を多用した工事。 ・ 冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事。 ・ 建築工事で冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事。 ・ 国立公園内での工事。またはイヌワシ等の貴重種の保護のため、施工時期が限定されたり、施工方法等が制限された工事。 ・ その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。 		

工事成績採点の考査項目表（小規模型）

項目：難易度

<監督員>

種別	工種	区分	技術キーワード	具体的な評価技術力項目及び工事事例
難易度	共通	厳しい周辺環境等、社会条件への対応	<input type="checkbox"/> 16 地中埋設物等の地中内の作業障害物 <input type="checkbox"/> 17 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線・供用中の道路・架空線・建築物等の近接物 <input type="checkbox"/> 18 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 19 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> 20 生活道路を利用する資機材搬入等の工事用道路の制約、路面覆工下・高架下等の作業スペース制約 <input type="checkbox"/> 21 現道上で、特に交通規制及びその処理が伴う作業 <input type="checkbox"/> 22 騒音・振動・水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等 <input type="checkbox"/> 23 その他	<ul style="list-style-type: none"> 横断函渠工事や電線地中化工事等の現道開削工事で、ガス管・水道管・電話線等の移設が施工工程に大きく影響した工事。 鉄道営業線及び供用中道路を跨ぐ跨線橋又は跨道橋工事。 市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。 市街地での夜間工事。 DID地区での工事。 建築工事で大規模なテレビ電波障害対策を行った工事。 地元調整や環境対策の制約が特に多い工事。 場内に汚水処理装置を必要とする工事。 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事。 供用中の道路(概ね日交通量4000台以上)で片側交互通行の交通規制をした工事。 供用中の道路での舗装及び修繕工事等。 供用している自専道等の路上工事で交通規制が必要な工事。 工事期間中の大半にわたって、規制標識類の設置・撤去を日々行い、交通開放を行った工事。 環境対策が工程に大きな影響を与えた工事。 その他、周辺環境又は社会条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。(左欄のその他に理由を記入。)
		施工現場での対応	<input type="checkbox"/> 24 災害等での臨機の処置 <input type="checkbox"/> 25 施工状況(条件)の変化に対応した施工・工法等の自発的提案と対応等 <input type="checkbox"/> 26 その他	<ul style="list-style-type: none"> 支障物件の移設が工程上クリティカルパスになり、工程の遅れを生じ、回復に機械、人員等の増強を行った工事。 工事に先立ち又は施工中で、監視・観測等の結果に基づき、工法変更を行った工事。 工程上、他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事。 工事の実施にあたり、各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事。 大気圧を越える気圧下の作業室での工事。 酸欠、有毒、可燃性ガス等の対策が必要な工事。地上・水面からOm以上(Om以下)での工事。 建築工事で特に困難な調整を要する他工事(近接工事)の請負者が複数ある工事 建築工事で外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事 その他、施工現場での対応で、特に評価すべき技術があると評価された工事。
		その他	<input type="checkbox"/> 27 その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する必要がある事項 <input type="checkbox"/> 28 その他	<ul style="list-style-type: none"> その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する技術。 その他

- ※1 高度技術を難易度として評価する。
高度技術とは、工事全体を通して他の類似工事に比べて、特異な技術力を要する必要があった技術の評価するものである。
- ※2 創意工夫との二重評価はしない。
高度技術は、「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、創意工夫で評価しなかったものを対象とする。
- ※3 +13～0点の範囲での加点評価とする。
- ※4 1項目2点として評価する。

種別	工種	区分	創意工夫キーワード
創意工夫	共通	準備・後片づけ関係	<input type="checkbox"/> 1 測量・位置出しにおける工夫 <input type="checkbox"/> 2 現地調査方法の工夫 <input type="checkbox"/> 3 その他
		施工関係	<input type="checkbox"/> 4 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫又は、設備据付後の試運転調整の工夫 <input type="checkbox"/> 5 コンクリート二次製品の利用等の代替材の適用と工夫及び工事加工製品を活用し副産物及び廃棄物の減少に工夫。又は、リサイクルに対する積極的な取り組み。 <input type="checkbox"/> 6 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 7 部材・機材等の運搬・吊り方式等を含む施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 8 設備工事で、加工、組立等の工夫又は、電気工事の配線、配管等での工夫 <input type="checkbox"/> 9 給排水・衛生設備工事等の配管・ポンプ類の凍結防止策、つなぎ等の工夫 <input type="checkbox"/> 10 照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 11 仮排水、仮道路、迂回路等の計画施工の工夫 <input type="checkbox"/> 12 運搬車両・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 13 支保工、型枠工、足場工及び仮橋、覆工版、山留め等の仮設工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 14 施工管理及び品質向上等の工夫 <input type="checkbox"/> 15 建築工事でプレバブ工法等を採用し、工期短縮等の工夫 <input type="checkbox"/> 16 建築工事で改修工事における仮設備の工夫 <input type="checkbox"/> 17 その他
		品質関係	<input type="checkbox"/> 18 集計ソフト等の活用と工夫 <input type="checkbox"/> 19 土工関係、設備関係、電気関係の工夫 <input type="checkbox"/> 20 コンクリートの打設関係の工夫(材料、打設、養生、出来形・品質等) <input type="checkbox"/> 21 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料の工夫 <input type="checkbox"/> 22 配筋・溶接作業等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 23 建築関係で躯体工事の品質管理の工夫 <input type="checkbox"/> 24 建築関係で材料の検査試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 25 建築関係で施工の検査試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 26 建築関係で品質試験方法の工夫 <input type="checkbox"/> 27 その他
		安全衛生関係	<input type="checkbox"/> 28 安全仮設備等の工夫(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 29 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール、安全帯使用等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 30 現場事務所、労務者宿舎等の居住空間及び設備等の工夫 <input type="checkbox"/> 31 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理。及び粉塵防止策や作業中の換気等々の工夫 <input type="checkbox"/> 32 供用中の道路等の事故防止、一般車両突入時の被害軽減対策及び一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 33 作業環境が厳しい現場での環境改善等の工夫 <input type="checkbox"/> 34 建築工事で苦渋作業等の作業環境低減等の工夫 <input type="checkbox"/> 35 ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 <input type="checkbox"/> 36 その他 <input type="checkbox"/> 37 建災防等による建設従事者に対する安全衛生教育
		施工管理関係	<input type="checkbox"/> 38 盛土の締固、場所打ち杭や既成杭の施工高さ等の施工に関する工夫 <input type="checkbox"/> 39 建築工事で出来形管理等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 40 施工計画書及び写真管理等の工夫(デジタル写真ソフトの活用等) <input type="checkbox"/> 41 出来形、品質との計測関係等の工夫。及び集計、管理図等の工夫 <input type="checkbox"/> 42 CAD、施工管理ソフト、土量管理システム等の活用 <input type="checkbox"/> 43 その他
		その他	<input type="checkbox"/> 44 その他 <input type="checkbox"/> 45 その他 <input type="checkbox"/> 46 その他

- ※1 特に評価すべき創意工夫事例を評価する。
 高度技術として評価するほどでもないが、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があれば評価する。
 「施工状況」「出来形及び出来ばえ」においても創意工夫は加点対象とするが、企業努力を引き立たせるため本考査項目でも評価する。
- ※2 難易度(高度技術)との二重評価はしない。
 創意工夫は、「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本考査項目では軽微なものを対象とする。
- ※3 +7～0点の範囲での加点評価とする。
- ※4 1項目1点として評価する。

工事成績採点の審査項目表（小規模型）

項目：施工状況

<主幹及び副主幹>

種別	工種	a	b	c	d	e
		合計3点以上 工程管理が非常に優れている。	合計1点以上 工程管理がやや優れている。	合計±0点 他の項目に該当しない。	合計-1点以下 工程管理がやや不備である。	工程管理が不備である。
工程管理	共通	<input type="checkbox"/> 災害復旧工事及び施工条件の変更等による工期的な制約がある工事における工程管理 【加点(+1)】工程管理が優れていたため余裕をもって工事を完成(10%以上短縮)させた。 【減点(-1)】工程管理の不備から工期が遅れ、工期末の突貫工事等が行われた。 <input type="checkbox"/> 積極的な地元調整による工期内の工事完了 【加点(+1)】地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 【減点(-1)】調整を怠ったことによるトラブルが原因で、工期末の突貫工事等が行われた。 <input type="checkbox"/> 隣接する他の工事等との工程調整 【加点(+1)】隣接する他の工事等との工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 【減点(-1)】工程調整を怠ったため、工程の遅れが生じトラブルが発生した。 <input type="checkbox"/> 工程管理に係る積極的な取り組み 【加点(+1)】配置技術者が真剣かつ積極的に工期や工程について考える姿勢が見られた。 【減点(-1)】配置技術者が工期や工程について真剣に考える姿勢が見られない。 <input type="checkbox"/> 地域住民に対する公共工事のイメージアップ 【加点(+1)】工程管理を適切に行ったことにより、休日や夜間の工事を回避できた。 【減点(-1)】工程管理を怠ったことにより、地域住民から苦情が生じた。 <input type="checkbox"/> 工事施工箇所が広範囲に点在している場合における工程管理 【加点(+1)】工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成(10%以上短縮)させた。 【減点(-1)】工程管理の不備から工期が遅れ、工期末の突貫工事等が行われた。 ※ 選択した評価対象項目の加点(+1)、減点(-1)の合計で評価する。			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員が文書による改善指示を行い期限内に完成した。	<input type="checkbox"/> 工期内に完成できなかった。

工事成績採点の審査項目表（小規模型）

項目：施工状況

<主幹及び副主幹>

種別	工種	a	b	c	d	e
		合計3点以上 安全対策が非常に優れている。	合計1点以上 安全対策がやや優れている。	合計±0点 他の項目に該当しない。	合計-1点以下 安全対策がやや不備である。	安全対策が不備である。
安全対策	共通	<input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止 【加点(+1)】建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 【減点(-1)】建設労働災害、公衆災害の防止への努力を怠り、事故や災害が発生した。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制の確立 【加点(+1)】労働安全衛生法や規則等に基づく安全衛生管理体制(安全衛生管理組織等)を確立し、組織的に取り組んでいる。 【減点(-1)】労働安全衛生法や規則等に基づく安全衛生管理体制が確立されていない。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫 【加点(+1)】安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全協議会活動への積極的な取り組み 【加点(+1)】安全協議会が設置されている現場で、安全協議会活動に積極的に取り組むなどリーダーシップを発揮している。 【減点(-1)】安全協議会が設置されている現場で、安全協議会活動に度々欠席したり、活動への取組み状況が悪い。 <input type="checkbox"/> 活発な安全衛生管理活動 【加点(+1)】安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 【減点(-1)】安全衛生管理活動への取組みが悪い。 <input type="checkbox"/> 安全対策への取り組み 【加点(+1)】安全対策に係る取組みが地域等から評価された。 ※ 選択した評価対象項目の加点(+1)、減点(-1)の合計で評価する。 ※ 工事故について ・「軽微な事故」とは、都城市建設工事等入札参加者資格審査委員会の審議の結果、「口頭注意」又は「文書注意」の措置となったものをいう。 ・「重大な事故」とは、都城市建設工事等入札参加者資格審査委員会の審議の結果、入札参加資格停止の措置となったものをいう。			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 軽微な事故の発生	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 <input type="checkbox"/> 重大な事故の発生

工事成績採点の考査項目表（小規模型）

項目：社会性等

<主幹及び副主幹>

種別	工種	a	b	c		
		4項目以上該当	2項目以上該当	該当項目なし		
		地域貢献が非常に優れている。	地域貢献がやや優れている。	他の項目に該当しない。		
地域貢献	共通	<input type="checkbox"/> 河川等の水質汚濁防止や動植物の保全措置など、周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域の景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> 地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 災害時等において、地域への支援又は行政等による救援活動への積極的な協力を行った。 <input type="checkbox"/> 作業時間（交通制限）を商店等の地域経済活動や児童の登下校時間帯に配慮して調整を行った。 <input type="checkbox"/> その他（上記以外で評価すべき取り組みについて具体的に記述する。）				

工事成績採点の考査項目表（小規模型）

項目：施工状況

<検査員>

種別	工種	a	b	c	d	e
		90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
		施工管理が優れている。	施工管理がほぼ優れている。	他の項目に該当しない。	施工管理がやや不備である。	施工管理が不備である。
施工管理	共通	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工に先立ち現場条件を反映した施工計画が提案されて施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書(変更を含む)及び打合せ簿と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 使用材料等の二次製品使用願及び品質保証書等に期限切れや漏れ等の不備がなく、適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> 仕様書及び監督員指示に従い、段階確認、立会の申請が適切な時期に行われている。 <input type="checkbox"/> 各種管理記録・工事記録等の整備が日常的に的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物の処分手続きに問題がなく、リサイクル等への取り組みが適切になされている。 <input type="checkbox"/> 建設退職共済制度の主旨を理解し、証紙の配布について受払簿の写し等で報告している。 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質を損ねないように、適切に保管されている。 <input type="checkbox"/> 関係書類及び資料の整理がよい。 <input type="checkbox"/> 社内検査基準及びチェックシート等が作成され、適切に実施している。(表面的な社内検査は評価対象外とする。) <input type="checkbox"/> 下請工事がある場合、施工体制台帳及び施工体系図が誤りなく作成されている。 <input type="checkbox"/> 建設業許可票など現場掲示物を適切な場所に掲示している。 <p>※ 選択した評価対象項目に対する該当項目の比率(%)で評価する。</p>			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工管理について、監督員が文書による改善指示を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工管理について、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。

工事成績採点の考査項目表（小規模型）

項目：出来形及び出来ばえ

<検査員>

種別	工種	a	b	c	d	e
		90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
		出来形管理が適切である。	出来形管理がほぼ適切である。	他の項目に該当しない。	出来形管理がやや不備である。	出来形管理が不備である。
出来形	共通	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、誤記載も少なく信頼できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 目的物の精度要求に対し、妥当な自社の管理基準を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 自社の写真管理基準等を設定し(しない場合でも)、目的物を隠さず創意工夫を持って適切に管理している。(必須) <input type="checkbox"/> 出来形の形状・寸法が設計値(設計図書)を満足し、ばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/> 出来形の性能・機能が設計値(設計図書)を満足し、ばらつきが少ない。(性能発注工事、機械設備工事等に適用) <input type="checkbox"/> 接続部分を含む不可視部分が、適切に施工していることを写真で確認できる。 <p>※ 選択した評価対象項目に対する該当項目の比率(%)で評価する。</p>			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。

工事成績採点の考査項目表（小規模型）

項目：施工状況

<検査員>

種別	工種	a	b	c	d	e
		品質管理が適切である。	品質管理がほぼ適切である。	他の項目に該当しない。 品質管理項目がない。	品質管理がやや不備である。	品質管理が不備である。
品質	共通	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。 ※ 特に優れている。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 品質管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 品質管理に関して、検査員が修補指示を行った。
※品質管理資料による評定が困難な場合は、現地立会・試験結果等を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。						

工事成績採点の考査項目表（小規模型）

項目：施工状況

<検査員>

種別	工種	a	b	c	d	
		特に仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。	他の事項に該当しない場合。	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
出来ばえ	共通	<input type="checkbox"/> 特に仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 ※ 極めて良好である。	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合。	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	